

第128回文化審議会文化財分科会議事要旨

開催日 平成24年7月20日（金）14:00～16:00

場 所 文化庁特別会議室（旧文部省庁舎5階）

出席者 委 員 鈴木会長、石上委員、河東委員、神崎委員、森西委員
文化庁 長官、次長、文化財部長、文化財鑑査官
伝統文化課長、記念物課長、参事官、文化財保護調整室長、
その他関係官

1. 前回議事要旨確認

2. 諮問・答申

①重要無形文化財の指定・認定について（報告・答申）

伝統文化課長から、6月15日に諮問が行われた重要無形文化財の指定・認定について、7月4日に開催された第四専門調査会における調査の報告があり、審議の結果、別紙のとおり答申がなされた。

②選定保存技術の認定について（報告・答申）

伝統文化課長から、6月15日に諮問が行われた選定保存技術の認定について、6月29日、7月4日に開催された第四専門調査会における調査の報告があり、審議の結果、別紙のとおり答申がなされた。

③国宝・重要文化財（建造物）の現状変更の許可について（報告・答申）

参事官から、国宝・重要文化財（建造物）の現状変更の許可について、6月28日に開催された第二専門調査会における調査の報告があり、審議の結果、別紙のとおり答申がなされた。

④登録有形文化財（建造物）の登録について（諮問）

参事官から、登録有形文化財（建造物）の登録について説明があり、審議の結果、第二専門調査会において調査することとした。

⑤登録有形文化財（建造物）の登録の抹消について（諮問・答申）

参事官から、登録有形文化財（建造物）の登録の抹消について説明があり、審議の結果、別紙のとおり答申がなされた。

⑥史跡等の現状変更の許可について（諮問・答申）

記念物課長から、史跡等の現状変更の許可について説明があり、審議の結果、別紙のとおり答申がなされた。

⑦史跡等の現状変更の許可について（報告）

会長から、7月6日に決定した史跡等の現状変更の許可について別紙のとおり報

告があり，記念物課長から，内容について説明があった。

2-①重要無形文化財の指定・認定について

・表1の左欄の無形文化財を重要無形文化財に指定し、右欄の者を当該重要無形文化財の保持者として認定することについて

〔表1〕

左 欄	右 欄			
無形文化財	保 持 者			
名 称	氏 名	芸名・雅号	生年月日	住 所
(芸能の部)				
かぶきおんながた 歌舞伎女 方	もりた しんいち 守田 伸一	ばんどう たまさぶろう 坂東 玉三郎	昭和25年 4月25日	東京都

・表2の左欄の重要無形文化財の保持者として、右欄の者を追加認定することについて

〔表2〕

左 欄	右 欄			
無形文化財	保 持 者			
名 称	氏 名	雅号	生年月日	住 所
(芸能の部)				
きょうげん 狂 言	やまもと とうじろう 山本 東次郎		昭和12年 5月5日	東京都
(工芸技術の部)				
もくこうげい 木工芸	はいそと たつお 灰外 達夫		昭和16年 1月3日	石川県
ちくこうげい 竹工芸	ふじぬま のぼる 藤沼 昇		昭和20年 6月15日	栃木県

・表3の左欄の重要無形文化財の保持者の団体の構成員として、右欄の者を追加認定することについて

(表3)

左 欄		右 欄		
重要無形文化財		保 持 者		
名称	指定要件	氏 名 (芸 名)	生 年 月 日	住 所
歌舞伎	<p>一 演 者 演目の重要な構成人物の大部分が社団法人伝統歌舞伎保存会の会員であること。</p> <p>二 演 目 伝統的な演目及びこれに準ずるものであること。</p> <p>三 演技演出 伝統的な演技演出を基調とすること。</p> <p>1 様式的な演技せりふによること。</p> <p>2 女方によること。</p> <p>3 音楽は伝統的な歌舞伎音楽の定式によること。</p> <p>4 拍子木、ツケは定式によること。</p> <p>5 扮装（衣裳、鬘、化粧）は定式によること。</p> <p>6 大道具、小道具は定式によること。</p>	俳優（17名）		
		かばた もとい 蒲田 基 (片岡 嶋之丞)	昭和25年 1月21日	東京都
		まつおか のぶお 松岡 延夫 (市川 猿三郎)	昭和27年 5月31日	東京都
		よしい いせい 吉井 勇 (澤村 紀世助)	昭和28年12月11日	東京都
		かたおか 護 片岡 護 (中村 吉五郎)	昭和30年 4月14日	東京都
		ふるせ ひろゆき 古瀬 浩之 (市川 門松)	昭和33年 9月25日	東京都
		いずみやま たかお 泉山 太男 (市川 笑也)	昭和34年 4月14日	東京都
		すずき まさし 鈴木 正志 (中村 梅蔵)	昭和39年 7月19日	東京都
		ひらの ひでゆき 平野 豪之 (片岡 仁三郎)	昭和39年10月28日	埼玉県
		こじま たかふみ 小島 孝文 (松本 錦弥)	昭和42年 1月19日	埼玉県
		ふじた あきひろ 藤田 明広 (坂東 玉雪)	昭和42年 1月23日	埼玉県
かたおか しんのすけ 片岡 進之介	昭和42年 9月7日	東京都		

歌舞伎	7 原則として定式的舞台機構によること。	くぼ せいじ 久保 清二 なかむら し (中村 芝のぶ)	昭和42年11月8日	東京都	
		おさかべ のぶひろ 小坂部 暢宏 いちがわ しんじろう (市川 新十郎)	昭和44年11月12日	東京都	
		こんどう げん 近藤 弦 いちがわ しんげん (市川 春猿)	昭和45年11月29日	東京都	
		わたなべ よしひこ 渡邊 芳彦 なかむら きかく (中村 亀鶴)	昭和47年 6月18日	東京都	
		くさかべ たろう 日下部 太郎 やまさき さくしろう (山崎 咲十郎)	昭和50年 4月30日	東京都	
		いのうえ りゅういち 井上 龍一 おのえ まつや (尾上 松也)	昭和60年 1月30日	東京都	
		長唄 (唄) (2名)			
		すずき まつたろう 鈴木 松太郎 まき こいちろう (牧 小一郎)	昭和27年 3月26日	東京都	
		とみなが たし 冨永 匡 がむ しよぶ (柏 庄六)	昭和33年 9月28日	東京都	
		長唄 (三味線) (2名)			
		あさくさ とみひ こ 浅草 富比古 まつなが ぶしちろう (松永 忠七郎)	昭和32年12月7日	東京都	
		ふかがわ まさみつ 深川 雅光 きねや えいしちろう (杵屋 榮七郎)	昭和38年 9月10日	東京都	
		囃子 (3名)			
		かめい れいこ 亀井 令子 たなか さたろう (田中 佐太郎)	昭和23年 5月26日	東京都	
		かめい たかゆき 亀井 孝之 たなか でんさもん (田中 傳左衛門)	昭和51年 3月2日	東京都	
		かめい ゆうぞう 亀井 雄三 たなか でんじろう (田中 傳次郎)	昭和52年 8月16日	東京都	

歌舞伎		竹本 (2名)		
		<small>たかまつ しろ</small> 高松 茂 <small>とよざわ きくじろう</small> (豊澤 菊二郎)	昭和35年12月15日	東京都
		<small>えのもと ひろみち</small> 榎本 浩道 <small>たけもと みちたゆう</small> (竹本 道太夫)	昭和36年 5月3日	東京都
常磐津節	常磐津節保存会の 会員が立語り、立 三味線を演奏する ものであること。	太夫 (1名)		
		<small>すずき まさお</small> 鈴木 雅雄 <small>ときわす かねたゆう</small> (常磐津 兼太夫)	昭和38年11月12日	東京都
		三味線 (2名)		
		<small>ひぐち なる</small> 樋口 稔 <small>とぎわす つなお</small> (常磐津 綱男)	昭和26年 6月22日	兵庫県
		<small>すずき あつお</small> 鈴木 淳雄 <small>ときわす もしへえ</small> (常磐津 文字兵衛)	昭和36年11月16日	東京都
一中節	一中節保存会会員 が立語り、立三味 線を演奏するもの であること。	太夫 (1名)		
		<small>くどう まり</small> 工藤 麻理 <small>みやこ いち</small> (都 一まり)	昭和36年 6月20日	東京都

2-②選定保存技術の認定について

- ・表1の左欄の選定保存技術の保持者として、右欄の者を追加認定することについて

〔表1〕

左	右			
欄	欄			
選定保存技術	保 持 者			
有形文化財等関係				
名 称	氏 名	雅 号	生年月日	住 所
ぶんかざいいしがきほぞんぎじゆつ 文化財石垣保存技術	あわた じゆんじ 粟田 純司		昭和15年 8月16日	滋賀県

2-③国宝・重要文化財（建造物）の現状変更の許可について 7件

2-⑤登録有形文化財（建造物）の登録の抹消について

名 称	所 在 地
横屋酒造物置	岩手県一関市
荒巻配水所旧管理事務所	宮城県仙台市青葉区
角屋旧酒造工場	宮城県気仙沼市
佐藤家住宅板倉	宮城県気仙沼市
旧四倉銀行	福島県いわき市
志村家住宅物置	東京都世田谷区
飯田家住宅作業小屋	長野県安曇野市
野田家住宅主屋	岐阜県各務原市
日本カトリック教会谷津巡回教会	静岡県静岡市葵区
池永一子家住宅主屋	和歌山県橋本市
池永一子家住宅土蔵	和歌山県橋本市

2-⑥史跡等の現状変更の許可について

史跡に係るもの 118件
名勝に係るもの 40件
天然記念物に係るもの 54件

2-⑦史跡等の現状変更の許可について

史跡に係るもの 10件
名勝に係るもの 38件
天然記念物に係るもの 5件